



標準化トンカットアリ (*Eurycoma longifolia* Jack) 根水抽出物を用いて行われた臨床試験 — II

特発性男性不妊症の管理に果たす *Eurycoma longifolia* Jack の役割 [2010 年 Tambi & Imran] :

これまでに、標準化されたトンカットアリ (*Eurycoma longifolia* Jack) 根水抽出物の Physta[®] 1、およびそれを充填したカプセル (nuprep[®] LELAKI²) を用いて実施された臨床試験において、生活の質 (QOL)、ホルモンレベル、受胎能・受精率、筋力、性の健康などに及ぼす影響が調査されてきました³。

ここでは、マレーシアのクアラルンプールにある Damai Service Hospital の Wellmen Clinic で男性病学が専門の医師 Mohd Ismail Bin Mohd Tambi 博士⁴とマレーシア科学大学医学部 (School of Medical Sciences, Universiti Sains Malaysia) の M. Kamarul Imran 博士が 2010 年の Asian Journal of Andrology 誌に発表した⁵、男性の生殖能力を増強すると考えられているマレーシアの植物——*Eurycoma longifolia* Jack——の根に由来する水溶性抽出物による特発性男性不妊症に対する治療効果の検討結果についてお知らせします。

2004 年の初めから 2007 年の終わりまでの間に Damai Service Hospital の Wellmen Clinic を訪れた低受胎性カップルのうち 350 人の男性パートナーが、精子の低濃度、運動性低下および異常形態から、特発性不妊症と特定されました。そのうち、組み入れ基準を満たした 75 人の男性 (平均年齢 32.7 歳、不妊歴 5.3 年) が標準化 *Eurycoma longifolia* Jack 根水溶性抽出物 (US Patent: 7,132,117B2, Phytos Biotek Sdn Bhd, Biotropic Malaysia Berhad) 200 mg/日の摂取を受けました。

3 か月を 1 周期として 3 周期 (合計 9 か月間) にわたり、対象となった 75 人の男性参加者 (第 2 周期まで終了した参加者 49 人、第 3 周期まで終了した参加者 17 人) の精液パラメータについて追跡調査を行った結果、とりわけ精子濃度と正常形態率についてベースライン値と比較して各周期で統計的に有意な改善が認められました (表 1)。

表 1 ベースライン時および各周期で評価した精液のパラメータ (文献 5 より引用改変)

精液パラメータ	ベースライン (n=75)	第 1 周期 (n=75)	第 2 周期 (n=49)	第 3 周期 (n=17)
精液量 (mL)	2.95±0.14	2.96±0.13	3.14±0.21	3.52±0.35
精子濃度 (million per mL)	10.59±2.06	16.32±1.99 ^a	12.52±2.03 ^b	17.53±5.04 ^a
正常形態率 (%)	5.28±0.66	8.94±1.02 ^b	10.41±1.28 ^b	10.29±2.52 ^c
精子運動率 (%)	44.68±2.44	49.99±2.81 ^d	46.33±2.58	40.24±4.40

全ての数値: 平均値±標準誤差; a: p=0.007; b: p<0.001; c: p=0.003; d: p=0.037; ベースライン値との比較 (対応 t 検定)

今回の追跡調査で男性参加者の女性パートナーのうち 11 人 (14.7%) に自然妊娠が認められました (第 1 周期終了時 6 人、第 2 周期終了時 5 人)。

また、妊娠した女性の男性パートナーについてみた精子運動率は、ベースライン値の 44.00%から 56.00% (第 1 回目の追跡調査)、58.60% (第 2 回目) へと有意な上昇を示し、平均値 (表 1) を大きく上回ることが明らかになりました。同様の傾向は、正常形態率においても認められました (ベースライン時: 10.36%; 第 1 回追跡調査時: 16.54%; 第 2 回追跡調査時: 16.00%)。

妊娠が認められなかった場合でも、試験参加者の 60%に相当するカップルが低侵襲的な生殖補助医療技術 (ART) のうち子宮内人工授精 (IUI)⁶ を受けることができるようになり、今回の研究結果から *Eurycoma longifolia* Jack の利用に男性不妊症の管理オプションとなる可能性のあることが示唆されました。

参考文献・URL

1. <http://www.biotropicsingredients.com/jp/physta/> [最終アクセス日: 2015 年 8 月 18 日]
2. <http://nuprep.com.my/eng/nu-prep-lelaki/> [最終アクセス日: 2015 年 8 月 18 日]
3. <http://nuprep.com.my/eng/clinical-studies/> [最終アクセス日: 2015 年 8 月 18 日]
4. <http://www.dsh.com.my/search/2/19> [最終アクセス日: 2015 年 8 月 20 日]
5. Tambi MI, Imran MK. *Eurycoma longifolia* Jack in managing idiopathic male infertility. Asian J Androl. 2010 May;12(3):376-80.
6. <http://www.jsog.or.jp/PDF/60/6012-495.pdf> [最終アクセス日: 2015 年 8 月 20 日]

ここに記載した情報につきましてはできるだけ正確であるよう務めておりますが、内容について一切の責任を負うものではありません。確認及び解釈のために原文を参照されることをおすすめいたします。

株式会社 光洋商会

www.koyojapan.jp/

東京本社 〒104-0061 東京都中央区銀座1-19-7 銀座一丁目イーストビル3F
Tel: 03-3563-7531 Fax: 03-3563-7538

大阪支店 〒530-0002 大阪府大阪市北区曽根崎新地2-6-23 MF桜橋ビル10F
Tel: 06-6341-3119 Fax: 06-6348-1732